

# 令和2年度“オール近大”新型コロナウイルス感染症 対策支援プロジェクト研究報告書

企画題目	自宅待機下におかれた子どもたちに対する心身ケア支援医療チーム派遣プロジェクト
研究者所属・氏名	研究代表者：杉本圭相 共同研究者：岡田満、虫明聡太郎、井庭慶典、龍神雅子、上田素子、小泉隆平

## 1. 研究、開発・改良、提案目的・内容

本プロジェクトでは、新型コロナウイルス感染拡大が長期化し、感染により自宅待機生活の環境に置かれた子どもたちや家族の不安を調査し、心理的サポートすることを目的とした。

## 2. 研究、開発・改良、提案経過及び成果

以下のような内容で、プロジェクトを開始した。

### 対象者

近畿大学附属幼稚園、附属小学校、附属中学校、および附属高等学校に在籍され新型コロナウイルス感染症と診断をうけた園児、学生

### 診療方法

Zoomによるオンライン診療（ご自宅にZoomができるインターネット環境が整っている方）  
幼稚園児は保護者様が同席いただき、小学生以上は原則ご本人のみ。  
3回まで無料、4回目以降で継続診療が必要であれば相談のうえ方針を決定。

### 診療を行うスタッフ

主に、近畿大学心理臨床・教育相談センター公認心理師、臨床心理士が担当。  
場合により、近畿大学病院小児科・思春期科医師、チャイルドライフスペシャリスト、近畿大学奈良病院小児科医師が担当。

### 個人情報の保護

Zoomによるオンライン診療では、診療記録としてレコーディング（記録）しますが、第三者に漏れないように、慎重に取り扱います。診療記録は、事務局のコンピュータのハードディスクに保存され、厳重に保管します。この個人情報の管理責任者は小泉隆平です。なお、このコンピュータにはロック機能が付されており、担当者のパスワードなしには起動できないよう設定されています。

### オンライン診療までの流れ

希望者は、近畿大学心理臨床・教育相談センター事務局に連絡。その後、事務局から診療開始までの具体的な手順を伝えるといった流れとした。

### 成果

現在のところ、該当者がまだいない状態である。

3. 本研究と関連した今後の研究、開発・改良、提案計画

現在、園児、学童、学生を含めた若年者の感染者自体が少ないため、希望者のエントリーが少ないものと思われる。今後、近大、および病院職員の子どもたちなどへ門戸を拡大する予定である。

4. 研究成果の発表等

発表機関名	種類(著書・雑誌・口頭)	発表年月日(予定を含む)

5. 開発・改良、提案課題の成果発表等

該当なし